

2023年度
兵庫県自転車活用推進計画
フォローアップ調書

2024年3月

兵庫県自転車活用推進計画フォローアップ調書

目標 1	<都市環境> 自転車を快適に利用できる良好な都市環境の形成					
<p>1. 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 自転車ネットワーク計画の策定や自転車通行空間の整備により、県全域において自転車、歩行者が安全で快適に通行できる環境を整備する。 ➤ 駐輪施設の適正配置、利用しやすいシェアサイクルの設置等に取り組むことで、誰もが自転車を利用しやすい環境を整備する。 <p>2. 2023年度の主な取組</p> <p>【施策1：自転車通行空間の計画的な整備推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 自転車通行空間(自転車道、自転車専用通行帯、車道混在、路肩拡幅)の整備 L=約7km ➤ 自転車横断帯の廃止 ➤ 市町版自転車活用推進計画の策定 N=1市町 など <p>【施策2：自転車通行空間の確保の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 取締の実施 ➤ (市町) 駐輪指導員による啓発・指導、放置自転車の撤去時間のランダム化、放置自転車クリーンキャンペーン、自転車等の放置防止に関する条例の制定 など <p>【施策3：シェアサイクルやレンタサイクルの環境整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ (市町)神戸市、尼崎市、西宮市、姫路市、加古川市、加東市でシェアサイクル、高砂市、加西市、三木市などでレンタサイクルを実施中 <p>【施策4：地域の駐輪ニーズに応じた駐車場の整備促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ (市町)駐輪場整備やホームページにおける市内駐輪場の利用情報周知など <p>【施策5：歩行者・自転車中心のまちづくりと連携した総合的な取組の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ゾーン30の整備 N=7箇所 など 						
3. 目標指標に対する進捗（上段：累計 下段：単年度）						
指標	2023年度 (目標)	2018年度 (当初)	2020年度 (実績)	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)
自転車通行空間(自転車道、自転車専用通行帯、車道混在、路肩拡幅)の整備延長(km)	125	65	94 (29)	109 (15)	118 (9)	125 (7)
市町版自転車活用推進計画(自転車ネットワーク計画含む)の策定市町(市町数)	20	0	7	8 (1)	8	9※1 (1)

兵庫県自転車活用推進計画フォローアップ調書

目標 2	<安全・安心> 自転車の適正利用と通行空間の安全確保による安全な自転車活用																			
<p>1. 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 自転車通行空間の安全性向上や交差点の安全対策などにより、自転車が安全に通行できる環境を創出する。 ➤ 利用者の特性やライフステージに応じた適切な交通安全教育や交通取締りの実施により、自転車・自動車・歩行者が互いの特性や交通ルールを理解して尊重し合い、誰もが安心して自転車を利用できる。 ➤ 自転車保険加入や適切な点検などによる、自転車利用者の安全意識を向上させる。 <p>2. 2023年度の主な取組</p> <p>【施策 6. 段階的かつ体系的な交通安全教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 幼児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者といったライフステージ及び外国人、障害者等の多様な利用者に対する交通安全教育を実施 ➤ 学校安全対策合同会議等の実施 ➤ 高校生を対象とした自転車交通事故防止アクションプログラム（動画学習等、テスト、無事故無違反チャレンジ）及び小中学生へ拡大にむけた試行実施（動画学習、テスト）など <p>【施策 7. 自転車の安全な利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 自転車ヘルメット購入応援事業の実施 ➤ 交通安全教室、ストップ・ザ交通事故県民運動、ヘルメット着用の促進、県及び県警公式 SNS 投稿、自転車保険加入の広報啓発 など <p>【施策 8. 自転車の点検整備の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 点検整備講習の実施 など <p>【施策 9. 災害時における自転車の活用の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 引き続き検討 <p>3. 目標指標に対する進捗</p>																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>2023年 (目標)</th> <th>2018年 (当初)</th> <th>2020年 (実績)</th> <th>2021年 (実績)</th> <th>2022年 (実績)</th> <th>2023年 (実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自転車関係人身事故件数</td> <td>5,000</td> <td>5,881</td> <td>4,311</td> <td>4,344</td> <td>4,162</td> <td>4,184</td> </tr> </tbody> </table>	指標	2023年 (目標)	2018年 (当初)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (実績)	自転車関係人身事故件数	5,000	5,881	4,311	4,344	4,162	4,184	2023年 (目標)	2018年 (当初)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (実績)
指標	2023年 (目標)	2018年 (当初)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (実績)														
自転車関係人身事故件数	5,000	5,881	4,311	4,344	4,162	4,184														
	5,000	5,881	4,311	4,344	4,162	4,184														

兵庫県自転車活用推進計画フォローアップ調書

目標 3	<観光> 五国の多彩な資源(魅力)を活かしたサイクルツーリズムの推進による地域活力の向上
------	---

1. 概要

- 変化に富んだ地形を活かしたロングライドが楽しめる「モデルルート」や、多彩な観光資源（魅力）をポタリングで楽しめる「地域ルート」など、サイクリストの多様な志向に応じた通行環境の整ったサイクリングルートを提供する。
- 地域の受入れ環境の充実等により、サイクルツーリズムの目的地としての魅力と知名度の向上を図る。
- 国内外のサイクリストが県内各地で滞在型サイクルツーリズムを享受できるようになることで、交流人口の拡大と地域経済の活性化により地域活力を向上させる。

2. 2023 年度の主な取組

【施策 10. 多彩なサイクリングルートの走行環境の整備】

- 舗装修繕、ルート案内標識、ルート案内路面標示、側溝改修の実施 など
- 大鳴門橋自転車道の新規事業化

【施策 11. サイクリストのニーズに応じた受け入れ環境の整備】

- サイクリングコンテンツの造成及び事業者への早期収益化を目的とした支援事業の実施
- サイクルラックの設置、サイクルイベント（ロングライド、ライディングスクール、フォトコンテスト、サイクルトレインなど）の実施 など
- イベント関係者や観光、交通事業者、サイクリスト、行政による意見交換会の実施

【施策 12. 情報発信の充実】

- サイクルマップの増刷、ホームページや SNS 及び動画による情報発信 など

【施策 13. 取組を推進していくための体制づくり】

- サイクルカウンターによる自転車台数の計測（6 地域 9 箇所）

3. 目標指標に対する進捗（上段：累計 下段：単年度）

指標	2023 年度 (目標)	2018 年度 (当初)	2020 年度 (実績)	2021 年度 (実績)	2022 年度 (実績)	2023 年度 (実績)
8 地域のモデルルートにおける走行環境の整備 (km)	1,300	0	950	1,140 (230)	1,150 (10)	1,270 (120)
継続的に利用環境の向上を図るための協議会の開催 各モデルルートにおいて年 1 回以上	-	0	各ルートで 開催済*	各ルートで 開催済*	各ルートで 開催済*	各ルートで 開催済*

※書面開催等を含む

兵庫県自転車活用推進計画フォローアップ調書

目標 4	<健康> 自転車利用の促進による健康で活力ある社会づくり
------	---------------------------------

1. 概要

- 通勤、通学、買物など、日々の活動において、自転車を選択したくなるライフスタイルの定着により健康で活力ある社会を目指す。
- 健康づくりのツールとして自転車の有効性の認知度向上を図り、健康づくりに関する広報啓発などにより、気軽にサイクリングによる健康づくりを行う機運を醸成する。

2. 2023年度の主な取組

【施策 14. 健康づくりにつながる自転車利用の促進】

- 自転車通勤の広報啓発（メール配信など）
- 播磨中央公園でのサイクルレースの実施支援、サイクル施設の利用促進の実施（利用料割引など） など

3. 目標指標に対する進捗

指標	2023年度 (目標)	2018年度 (当初)	2020年度 (実績)
通勤目的の自転車分担率 (%)	14.5	13.7	13.1 [※]

※毎年度測定することが困難なことから、R5年度に国勢調査（2020年）より実績を整理した。